

寒田校区公民館だより

令和6年 11月号

第87号 令和 6年11月

発行：寒田校区公民館

電話：097-568-9442

勤務日：月水金 9:00~16:00

残菊の宴（ざんきくのえん）・・・

平安時代以降、宮中では旧暦九月九日には「菊花の宴（重陽の宴）」を催し、菊酒を飲む行事がありました。続いて旧暦十月五日には「残菊の宴」を開催したといえます。これが江戸時代まで続いていたというのですから、菊を愛でる酒宴がお気に入りだったようです。

なかでも残菊の宴は、咲き残った最後の菊を楽しみながら、詩歌を詠んで興じた宴。新暦では十一月半ばから後半の行事といったところでしょうか。菊が秋の花の王者のように君臨して咲く理由がよくわかります。

（『昔ながらの日本の暮らし』より）



10月度の酉寒多大学は□□□

10月10日（木）10:00～寒田校区公民館で行いました。「子守唄が教えてくれるもの」～学びの先に真実がある～と題して大分南部公民館の一法師本治さんのお話で、「五木の子守唄」、「島原の子守唄」「竹田の子守唄」の三つについて学びました。

子守唄には、寝かせ唄、遊ばせ唄、守り子唄の三種類があって、上の三つは守り子唄です。守り子唄は、子どものための歌ではなく、家庭の貧しさのために子守奉公に出された娘たちが仕事のつらさを慰めるために歌ったものだそうです。五木の子守唄には、この令和の時代からは想像できないような過酷な暮らしが描かれていました。当時の人々の痛ましい思いに触れることで、今の恵まれた環境にいることに感謝、大切にすべきだ等々学びました。

11、12月度の酉寒多大学は□□□

11月度の予定は・・・

11月13日（水）屋外研修バス旅行（熊本方面）の予定です。回覧をしようと思っておりましたが、すみません、満席になりましたので締め切らせていただきます。

12月度の予定は・・・

12月12日（木）10:00～ヤングケアラーについてのお話しの予定です。

事前予約の必要なし、参加費無料ですので、ふるってご参加を・・・



寒田校区まちづくり協議会だより

～笑顔の絶えないまち ふるさと そうだ～

第36号 令和 6年11月
発行：寒田校区まちづくり協議会
事務局：寒田校区公民館内
電話：097-568-9442
勤務日：月水金 9：00～16：00

健康スポーツ部会

10月5日(土) 18:30～寒田校区公民館で、寒田校区まちづくり協議会の健康スポーツ部会を開きました。

4月に自治会長さん、体育部長さんに、「体育協会」のことについてアンケートを実施した結果がまとまったので、今後の体育協会の運営・行事などの進むべき事項について、検討会を行いました。

- ①アンケートの提出率は83%だった。
- ②体育協会の必要性は78%が必要だと。
- ③体育行事の継続については66%が賛成。
- ④53%の人が行事には参加すると。
- ⑤66%の自治会が会費を納めても良いと。

結論としては、この結果を踏まえて、もう一度体育部長を含めて体育協会内で検討会議をしてほしいということになりました。

寒田川の清掃活動

11月17日(日) 8:00～寒田校区ふるさとづくり運動推進協議会の事業として寒田川の清掃活動を行います。

3世代交流ふれあい農園でできたサツマイモを使って、昨年好評だった「焼いも」を今年もふるまう予定です。ふるって参加を。

第44回歩こう会

引き続いて11月17日(日) 9:30～寒田校区まちづくり協議会、寒田校区体育協会の主催で、歩こう会を行います。例年通り寒田区の皆さんによる豚汁があります。

うで有の理がれにか
かも名落論荒たよ？割
。同な書でれガっそれ
たじ話きすてラてれ窓
とこがをね犯ス提は理
えとあ消。罪を唱ア論
ばがりしニが放さメー
ゴいまたユ増置れリと
ミえすらし加すたカい
放る。犯ヨしるものう
置の私罪してとの犯の
なでたがクし、で罪を
どはち減のまい、学し
ないのっ地うず、者っ
どい身た下れ、ケて
ででのと鉄と街枚リい
すし周いのい全のンま
。よりう駅う体割グす

割れ窓理論

